

令和 2年度

計 算 書 類

(自)令和 2年 4月 1日

(至)令和 3年 3月31日

〒403-0016

富士吉田市松山1613

社会福祉法人欣寿会
(法人番号：2090005004119)
理事長 堀内 ひさ子

法人単位資金収支計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	659,901,000	660,408,602	△507,602	
	障害福祉サービス等事業収入	2,870,000	2,875,340	△5,340	
	その他の事業収入	10,770,000	10,845,039	△75,039	
	借入金利息補助金収入	90,000	90,780	△780	
	経常経費寄附金収入	736,000	740,000	△4,000	
	受取利息配当金収入	101,100	102,644	△1,544	
	その他の収入	567,000	592,356	△25,356	
	事業活動収入計(1)	675,035,100	675,654,761	△619,661	
	支出				
人件費支出	466,831,500	466,548,828	282,672		
事業費支出	99,963,000	99,664,474	298,526		
事務費支出	53,487,429	53,183,320	304,109		
利用者負担軽減額	3,365,000	3,354,291	10,709		
支払利息支出	3,928,000	3,912,017	15,983		
事業活動支出計(2)	627,574,929	626,662,930	911,999		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	47,460,171	48,991,831	△1,531,660		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	91,000	91,000	0	
	固定資産売却収入	264,153	264,153	0	
	施設整備等収入計(4)	355,153	355,153	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	28,891,000	28,858,000	33,000	
	固定資産取得支出	16,214,000	16,172,823	41,177	
	固定資産除却・廃棄支出	254,952	254,952	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	4,808,080	4,790,764	17,316	
	施設整備等支出計(5)	50,168,032	50,076,539	91,493	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△49,812,879	△49,721,386	△91,493		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	5,555,000	5,556,380	△1,380	
	その他の活動収入計(7)	5,555,000	5,556,380	△1,380	
	支出				
	積立資産支出	3,407,160	3,373,980	33,180	
	その他の活動による支出	3,580,000	3,525,912	54,088	
その他の活動支出計(8)	6,987,160	6,899,892	87,268		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,432,160	△1,343,512	△88,648		
予備費支出(10)		—			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,784,868	△2,073,067	△1,711,801		
前期末支払資金残高(12)	155,310,010	155,310,010	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	151,525,142	153,236,943	△1,711,801		

資金収支内訳表

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	合計	内部取引消去
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	660,408,602	660,408,602	
	障害福祉サービス等事業収入	2,875,340	2,875,340	
	その他の事業収入	10,845,039	10,845,039	
	借入金利息補助金収入	90,780	90,780	
	経常経費寄附金収入	740,000	740,000	
	受取利息配当金収入	102,644	102,644	
	その他の収入	592,356	592,356	
	事業活動収入計(1)	675,654,761	675,654,761	
	支出			
人件費支出	466,548,828	466,548,828		
事業費支出	99,664,474	99,664,474		
事務費支出	53,183,320	53,183,320		
利用者負担軽減額	3,354,291	3,354,291		
支払利息支出	3,912,017	3,912,017		
事業活動支出計(2)	626,662,930	626,662,930		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	48,991,831	48,991,831		
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	91,000	91,000	
	固定資産売却収入	264,153	264,153	
	施設整備等収入計(4)	355,153	355,153	
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	28,858,000	28,858,000	
固定資産取得支出	16,172,823	16,172,823		
固定資産除却・廃棄支出	254,952	254,952		
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,790,764	4,790,764		
施設整備等支出計(5)	50,076,539	50,076,539		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△49,721,386	△49,721,386		
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	5,556,380	5,556,380	
	その他の活動収入計(7)	5,556,380	5,556,380	
	支出			
	積立資産支出	3,373,980	3,373,980	
その他の活動による支出	3,525,912	3,525,912		
その他の活動支出計(8)	6,899,892	6,899,892		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,343,512	△1,343,512		
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△2,073,067	△2,073,067		
前期末支払資金残高(11)	155,310,010	155,310,010		
当期末支払資金残高(10)+(11)	153,236,943	153,236,943		

資金収支内訳表

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計		
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	660,408,602		
	障害福祉サービス等事業収入	2,875,340		
	その他の事業収入	10,845,039		
	借入金利息補助金収入	90,780		
	経常経費寄附金収入	740,000		
	受取利息配当金収入	102,644		
	その他の収入	592,356		
	事業活動収入計(1)	675,654,761		
	支出			
人件費支出	466,548,828			
事業費支出	99,664,474			
事務費支出	53,183,320			
利用者負担軽減額	3,354,291			
支払利息支出	3,912,017			
事業活動支出計(2)	626,662,930			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	48,991,831			
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	91,000		
	固定資産売却収入	264,153		
	施設整備等収入計(4)	355,153		
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	28,858,000		
	固定資産取得支出	16,172,823		
	固定資産除却・廃棄支出	254,952		
	ファイナンス・リース債務の返済支出	4,790,764		
	施設整備等支出計(5)	50,076,539		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△49,721,386			
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	5,556,380		
	その他の活動収入計(7)	5,556,380		
	支出			
	積立資産支出	3,373,980		
	その他の活動による支出	3,525,912		
その他の活動支出計(8)	6,899,892			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,343,512			
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△2,073,067			
前期末支払資金残高(11)	155,310,010			
当期末支払資金残高(10)+(11)	153,236,943			

法人単位事業活動計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	660,408,602	658,907,972	1,500,630
	障害福祉サービス等事業収益	2,875,340	3,091,370	△216,030
	その他の事業収益	10,845,039	3,973,860	6,871,179
	経常経費寄附金収益	740,000	615,000	125,000
	サービス活動収益計(1)	674,868,981	666,588,202	8,280,779
	費用			
	人件費	476,264,978	454,251,640	22,013,338
	事業費	99,664,474	100,615,556	△951,082
	事務費	53,183,320	71,503,199	△18,319,879
利用者負担軽減額	3,354,291		3,354,291	
減価償却費	59,456,019	61,878,151	△2,422,132	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,784,998	△23,581,508	1,796,510	
サービス活動費用計(2)	670,138,084	664,667,038	5,471,046	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,730,897	1,921,164	2,809,733	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	90,780	121,040	△30,260
	受取利息配当金収益	102,644	107,030	△4,386
	その他のサービス活動外収益	592,356	515,476	76,880
	サービス活動外収益計(4)	785,780	743,546	42,234
	費用			
	支払利息	3,912,017	4,244,714	△332,697
	その他のサービス活動外費用		24,670	△24,670
	サービス活動外費用計(5)	3,912,017	4,269,384	△357,367
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△3,126,237	△3,525,838	399,601
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,604,660	△1,604,674	3,209,334	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	91,000	326,000	△235,000
	固定資産受贈額	6,061		6,061
	特別収益計(8)	97,061	326,000	△228,939
	費用			
	固定資産売却損・処分損	912,364	4	912,360
	国庫補助金等特別積立金積立額		326,000	△326,000
	特別費用計(9)	912,364	326,004	586,360
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△815,303	△4	△815,299
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	789,357	△1,604,678	2,394,035
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	241,220,866	232,652,544	8,568,322
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	242,010,223	231,047,866	10,962,357
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)	5,000,000	10,173,000	△5,173,000
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	247,010,223	241,220,866	5,789,357

事業活動内訳表

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	合計	内部取引消去
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	660,408,602	660,408,602	
	障害福祉サービス等事業収益	2,875,340	2,875,340	
	その他の事業収益	10,845,039	10,845,039	
	経常経費寄附金収益	740,000	740,000	
	サービス活動収益計(1)	674,868,981	674,868,981	
	費用			
	人件費	476,264,978	476,264,978	
	事業費	99,664,474	99,664,474	
	事務費	53,183,320	53,183,320	
利用者負担軽減額	3,354,291	3,354,291		
減価償却費	59,456,019	59,456,019		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,784,998	△21,784,998		
サービス活動費用計(2)	670,138,084	670,138,084		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,730,897	4,730,897		
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	90,780	90,780	
	受取利息配当金収益	102,644	102,644	
	その他のサービス活動外収益	592,356	592,356	
	サービス活動外収益計(4)	785,780	785,780	
	費用			
支払利息	3,912,017	3,912,017		
サービス活動外費用計(5)	3,912,017	3,912,017		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△3,126,237	△3,126,237		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,604,660	1,604,660		
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	91,000	91,000	
	固定資産受贈額	6,061	6,061	
	特別収益計(8)	97,061	97,061	
	費用			
固定資産売却損・処分損	912,364	912,364		
特別費用計(9)	912,364	912,364		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△815,303	△815,303		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	789,357	789,357		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	241,220,866	241,220,866	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	242,010,223	242,010,223	
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)	5,000,000	5,000,000	
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	247,010,223	247,010,223	

事業活動内訳表

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計			
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	660,408,602		
		障害福祉サービス等事業収益	2,875,340		
		その他の事業収益	10,845,039		
		経常経費寄附金収益	740,000		
		サービス活動収益計(1)	674,868,981		
	費用	人件費	476,264,978		
		事業費	99,664,474		
		事務費	53,183,320		
		利用者負担軽減額	3,354,291		
		減価償却費	59,456,019		
国庫補助金等特別積立金取崩額	△21,784,998				
サービス活動費用計(2)	670,138,084				
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	4,730,897				
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	90,780		
		受取利息配当金収益	102,644		
		その他のサービス活動外収益	592,356		
	サービス活動外収益計(4)	785,780			
	費用	支払利息	3,912,017		
サービス活動外費用計(5)	3,912,017				
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△3,126,237				
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,604,660				
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	91,000		
		固定資産受贈額	6,061		
	特別収益計(8)	97,061			
	費用	固定資産売却損・処分損	912,364		
		特別費用計(9)	912,364		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△815,303				
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	789,357				
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	241,220,866			
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	242,010,223			
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)	5,000,000			
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	247,010,223			

法人単位貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位:円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	175,807,030	181,157,928	△5,350,898	流動負債	79,479,973	76,187,202	3,292,771
現金預金	65,110,653	64,883,055	227,598	事業未払金	15,426,629	16,975,934	△1,549,305
事業未収金	106,465,670	110,057,865	△3,592,195	その他の未払金	145,509	216,800	△71,291
未収金	75,950	340,800	△264,850	1年以内返済予定設備資金借入金	28,858,000	28,858,000	0
未収補助金	2,644,057	4,872,860	△2,228,803	1年以内返済予定リース債務	4,308,816	4,636,764	△327,948
未収収益	2,902	193,183	△190,281	未払費用	0	43,549	△43,549
立替金	77,500	53,449	24,051	預り金	11,000	14,080	△3,080
前払費用	121,616	121,616	0	職員預り金	6,986,949	6,751,655	235,294
入所者立替金	603,478	624,100	△20,622	仮受金	0	1,845,900	△1,845,900
仮払金	0	11,000	△11,000	賞与引当金	23,743,070	16,844,520	6,898,550
1年以内費用代長期前払費用	705,204	705,204	705,204				
固定資産	1,107,321,746	1,148,328,934	△41,007,188	固定負債	260,481,966	289,137,182	△28,655,216
基本財産	864,209,979	903,369,865	△39,159,886	設備資金借入金	231,420,000	260,278,000	△28,858,000
土地	310,563,443	310,563,443	0	リース債務	7,167,176	9,781,992	△2,614,816
建物	553,646,536	592,806,422	△39,159,886	退職給付引当金	21,894,790	19,077,190	2,817,600
その他の固定資産	243,111,767	244,959,069	△1,847,302	負債の部合計	339,961,939	365,324,384	△25,362,445
土地	12,292,600	12,292,600	0	純資産の部			
建物	13,952,572	17,142,105	△3,189,533	基本金	322,928,685	322,928,685	0
建物附属設備	350,377	350,377	350,377	第1号基本金	256,094,000	256,094,000	0
構築物	10,289,184	12,778,613	△2,489,429	第2号基本金	52,802,979	52,802,979	0
車輜運搬具	7,532,176	8,518,078	△985,902	第3号基本金	14,031,706	14,031,706	0
器具及び備品	28,750,747	22,594,076	6,156,671	国庫補助金等特別積立金	271,727,929	293,512,927	△21,784,998
有形リース資産	1,694,000	460,404	1,233,596	その他の積立金	101,500,000	106,500,000	△5,000,000
権利	367,902	677,191	△309,289	大規模修繕積立金	73,000,000	78,000,000	△5,000,000
無形リース資産	9,435,532	13,409,067	△3,973,535	外壁等修繕積立金	16,000,000	16,000,000	0
投資有価証券	1,010,000	1,010,000	0	車輜購入積立金	2,500,000	2,500,000	0
退職給付引当資産	21,894,790	19,077,190	2,817,600	新規事業積立金	10,000,000	10,000,000	0
大規模修繕積立資産	73,000,000	78,000,000	△5,000,000	次期繰越活動増減差額	247,010,223	241,220,866	5,789,357
外壁等修繕積立資産	16,000,000	16,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	789,357	△1,604,678	2,394,035
車輜購入積立資産	2,500,000	2,500,000	0				
新規事業積立資産	10,000,000	10,000,000	0				
長期前払費用	33,894,727	30,368,815	3,525,912				
その他の固定資産	147,160	130,930	16,230	純資産の部合計	943,166,837	964,162,478	△20,995,641
資産の部合計	1,283,128,776	1,329,486,862	△46,358,086	負債及び純資産の部合計	1,283,128,776	1,329,486,862	△46,358,086

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	合計	内部取引消去
流動資産	175,807,030	175,807,030	
現金預金	65,110,653	65,110,653	
事業未収金	106,465,670	106,465,670	
未収金	75,950	75,950	
未収補助金	2,644,057	2,644,057	
未収収益	2,902	2,902	
立替金	77,500	77,500	
前払費用	121,616	121,616	
入所者立替金	603,478	603,478	
1年以内費用代長期前払費用	705,204	705,204	
固定資産	1,107,321,746	1,107,321,746	
基本財産	864,209,979	864,209,979	
土地	310,563,443	310,563,443	
建物	553,646,536	553,646,536	
その他の固定資産	243,111,767	243,111,767	
土地	12,292,600	12,292,600	
建物	13,952,572	13,952,572	
建物附属設備	350,377	350,377	
構築物	10,289,184	10,289,184	
車輛運搬具	7,532,176	7,532,176	
器具及び備品	28,750,747	28,750,747	
有形リース資産	1,694,000	1,694,000	
権利	367,902	367,902	
無形リース資産	9,435,532	9,435,532	
投資有価証券	1,010,000	1,010,000	
退職給付引当資産	21,894,790	21,894,790	
大規模修繕積立資産	73,000,000	73,000,000	
外壁等修繕積立資産	16,000,000	16,000,000	
車輛購入積立資産	2,500,000	2,500,000	
新規事業積立資産	10,000,000	10,000,000	
長期前払費用	33,894,727	33,894,727	
その他の固定資産	147,160	147,160	
資産の部合計	1,283,128,776	1,283,128,776	
流動負債	79,479,973	79,479,973	
事業未払金	15,426,629	15,426,629	
その他の未払金	145,509	145,509	
1年以内返済予定設備資金借入金	28,858,000	28,858,000	
1年以内返済予定リース債務	4,308,816	4,308,816	
預り金	11,000	11,000	
職員預り金	6,986,949	6,986,949	
賞与引当金	23,743,070	23,743,070	
固定負債	260,481,966	260,481,966	
設備資金借入金	231,420,000	231,420,000	
リース債務	7,167,176	7,167,176	
退職給付引当金	21,894,790	21,894,790	
負債の部合計	339,961,939	339,961,939	
基本金	322,928,685	322,928,685	
第1号基本金	256,094,000	256,094,000	
第2号基本金	52,802,979	52,802,979	
第3号基本金	14,031,706	14,031,706	
国庫補助金等特別積立金	271,727,929	271,727,929	
その他の積立金	101,500,000	101,500,000	
大規模修繕積立金	73,000,000	73,000,000	
外壁等修繕積立金	16,000,000	16,000,000	

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	法人合計		
流動資産	175,807,030		
現金預金	65,110,653		
事業未収金	106,465,670		
未収金	75,950		
未収補助金	2,644,057		
未収収益	2,902		
立替金	77,500		
前払費用	121,616		
入所者立替金	603,478		
1年以内費用代長期前払費用	705,204		
固定資産	1,107,321,746		
基本財産	864,209,979		
土地	310,563,443		
建物	553,646,536		
その他の固定資産	243,111,767		
土地	12,292,600		
建物	13,952,572		
建物附属設備	350,377		
構築物	10,289,184		
車輛運搬具	7,532,176		
器具及び備品	28,750,747		
有形リース資産	1,694,000		
権利	367,902		
無形リース資産	9,435,532		
投資有価証券	1,010,000		
退職給付引当資産	21,894,790		
大規模修繕積立資産	73,000,000		
外壁等修繕積立資産	16,000,000		
車輛購入積立資産	2,500,000		
新規事業積立資産	10,000,000		
長期前払費用	33,894,727		
その他の固定資産	147,160		
資産の部合計	1,283,128,776		
流動負債	79,479,973		
事業未払金	15,426,629		
その他の未払金	145,509		
1年以内返済予定設備資金借入金	28,858,000		
1年以内返済予定リース債務	4,308,816		
預り金	11,000		
職員預り金	6,986,949		
賞与引当金	23,743,070		
固定負債	260,481,966		
設備資金借入金	231,420,000		
リース債務	7,167,176		
退職給付引当金	21,894,790		
負債の部合計	339,961,939		
基本金	322,928,685		
第1号基本金	256,094,000		
第2号基本金	52,802,979		
第3号基本金	14,031,706		
国庫補助金等特別積立金	271,727,929		
その他の積立金	101,500,000		
大規模修繕積立金	73,000,000		
外壁等修繕積立金	16,000,000		

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	合計	内部取引消去
車両購入積立金	2,500,000	2,500,000	
新規事業積立金	10,000,000	10,000,000	
次期繰越活動増減差額	247,010,223	247,010,223	
(うち当期活動増減差額)	789,357	789,357	
純資産の部合計	943,166,837	943,166,837	
負債及び純資産の部合計	1,283,128,776	1,283,128,776	

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	法人合計		
車両購入積立金	2,500,000		
新規事業積立金	10,000,000		
次期繰越活動増減差額	247,010,223		
(うち当期活動増減差額)	789,357		
純資産の部合計	943,166,837		
負債及び純資産の部合計	1,283,128,776		

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	59,432,000円
計	59,432,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	168,265,951	75,018,283	93,247,668
小計	168,265,951	75,018,283	93,247,668
その他の固定資産			
建物	11,064,661	4,213,410	6,851,251
構築物	7,272,704	3,965,059	3,307,645
車両運搬具	3,759,952	2,669,522	1,090,430
器具及び備品	24,519,886	21,316,564	3,203,322
有形リース資産	1,848,000	154,000	1,694,000
その他の固定資産	26,820	0	26,820
小計	48,492,023	32,318,555	16,173,468
合計	216,757,974	107,336,838	109,421,136

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	23,003,214	0	23,003,214
未収金	7	0	7
未収補助金	569,395	0	569,395
合計	23,572,616	0	23,572,616

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（しのめ拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等：償却原価法（定額法）によっている。

取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法による計算はしていない。

②満期保有目的の債券以外の有価証券

1. 時価のあるもの：期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

2. 時価のないもの：移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法によっている。

②無形固定資産

定額法

③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、支払総額300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(6) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

(1) 民間退職共済制度

全常勤職員について、山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 芙蓉荘拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(㉑))

ア おりひめ拠点(社会福祉事業)

「地域密着型特別養護老人ホーム しのめ」

「小規模多機能型居宅介護 しのめ」

「コミュニティーカフェ」

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	31,868,849	0	0	31,868,849
建物	103,543,501	0	10,295,833	93,247,668
合計	135,412,350	0	10,295,833	125,116,517

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産)	31,868,849円
建物(基本財産)	93,247,668円
計	125,116,517円

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 174,132,000円
計 174,132,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	375,266,395	142,283,952	232,982,443
小計	375,266,395	142,283,952	232,982,443
その他の固定資産			
建物	8,285,559	6,158,262	2,127,297
構築物	22,856,605	16,278,480	6,578,125
車両運搬具	1	0	1
器具及び備品	29,129,948	26,236,447	2,893,501
その他の固定資産	6,060	0	6,060
小計	60,278,173	48,673,189	11,604,984
合計	435,544,568	190,957,141	244,587,427

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	27,722,682	0	27,722,682
未収金	17	0	17
未収補助金	443,262	0	443,262
合計	28,165,961	0	28,165,961

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

計算書類に対する注記（おりひめ拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等：償却原価法（定額法）によっている。

取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法による計算はしていない。

②満期保有目的の債券以外の有価証券

1. 時価のあるもの：期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

2. 時価のないもの：移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したのものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したのものについては定額法によっている。

②無形固定資産

定額法

③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、支払総額300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(6) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

(1) 民間退職共済制度

全常勤職員について、山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 芙蓉荘拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(㉑))

ア おりひめ拠点(社会福祉事業)

「地域密着型特別養護老人ホーム おりひめ」

「短期入所生活介護 おりひめ」

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	70,607,600	0	0	70,607,600
建物	247,153,411	0	14,170,968	232,982,443
合計	317,761,011	0	14,170,968	303,590,043

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産)

70,607,600円

建物(基本財産)

232,982,443円

計

303,590,043円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産）	13,201,577円
計	13,201,577円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	3,560,000円
計	3,560,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	746,695,691	519,279,266	227,416,425
小計	746,695,691	519,279,266	227,416,425
その他の固定資産			
建物	24,391,908	19,417,884	4,974,024
建物附属設備	358,380	8,003	350,377
構築物	4,295,483	3,892,069	403,414
車輛運搬具	19,683,983	13,242,238	6,441,745
器具及び備品	97,238,471	74,584,547	22,653,924
有形リース資産	3,946,320	3,946,320	0
その他の固定資産	114,280	0	114,280
小計	150,028,825	115,091,061	34,937,764
合計	896,724,516	634,370,327	262,354,189

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	55,739,774	0	55,739,774
未収金	75,926	0	75,926
未収補助金	1,631,400	0	1,631,400
未収収益	2,902	0	2,902
合計	57,450,002	0	57,450,002

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（芙蓉荘拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等：償却原価法（定額法）によっている。

取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法による計算はしていない。

②満期保有目的の債券以外の有価証券

1. 時価のあるもの：期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

2. 時価のないもの：移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したのものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したのものについては定額法によっている。

②無形固定資産

定額法

③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、支払総額300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(6) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

(1) 民間退職共済制度

全常勤職員について、山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 芙蓉荘拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙3(㉑))

ア 芙蓉荘拠点(社会福祉事業)

「法人本部」

「特別養護老人ホーム 芙蓉荘」

「短期入所生活介護 芙蓉荘」

「通所生活介護 芙蓉荘」

「在宅介護支援センター ほがらか」

「居宅介護支援 芙蓉荘」

「訪問介護 芙蓉荘」

「小規模多機能型居宅介護 よってかつせ」

「障害者自立支援事業」

(3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	208,086,994	0	0	208,086,994
建物	242,109,510	0	14,693,085	227,416,425
合計	450,196,504	0	14,693,085	435,503,419

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

「コミュニティーカフェ」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	310,563,443	0	0	310,563,443
建物	592,806,422	0	39,159,886	553,646,536
合計	903,369,865	0	39,159,886	864,209,979

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地 (基本財産)	102,476,449円
建物 (基本財産)	365,916,021円
計	468,392,470円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 (1年以内返済予定額を含む)	260,180,000円
計	260,180,000円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,290,228,037	736,581,501	553,646,536
小計	1,290,228,037	736,581,501	553,646,536
その他の固定資産			
建物	43,742,128	29,789,556	13,952,572
建物附属設備	358,380	8,003	350,377
構築物	34,424,792	24,135,608	10,289,184
車輛運搬具	23,443,936	15,911,760	7,532,176
器具及び備品	150,888,305	122,137,558	28,750,747
有形リース資産	5,794,320	4,100,320	1,694,000
その他の固定資産	147,160	0	147,160
小計	258,799,021	196,082,805	62,716,216
合計	1,549,027,058	932,664,306	616,362,752

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	106,465,670	0	106,465,670
未収金	75,950	0	75,950
未収補助金	2,644,057	0	2,644,057
未収収益	2,902	0	2,902
合計	109,188,579	0	109,188,579

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等：償却原価法(定額法)によっている。
取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法による計算はしていない。

②満期保有目的の債券以外の有価証券

1. 時価のあるもの：期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
2. 時価のないもの：移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法によっている。

②無形固定資産

定額法

③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、支払総額300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(5) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

(1) 民間退職共済制度

全常勤職員について、山梨県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)
当法人では、社会福祉事業のみを実施しているため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 芙蓉荘拠点(社会福祉事業)

「法人本部」

「特別養護老人ホーム 芙蓉荘」

「短期入所生活介護 芙蓉荘」

「通所生活介護 芙蓉荘」

「在宅介護支援センター ほがらか」

「居宅介護支援 芙蓉荘」

「訪問介護 芙蓉荘」

「小規模多機能型居宅介護 よってかっせ」

「障害者自立支援事業」

イ おりひめ拠点(社会福祉事業)

「地域密着型特別養護老人ホーム おりひめ」

「短期入所生活介護 おりひめ」

ウ しののめ拠点(社会福祉事業)

「地域密着型特別養護老人ホーム しののめ」

「小規模多機能型居宅介護 しののめ」